小佐々地区自治協議会広報紙　　2016 年(平成 28 年)　8 月 22 日発行

最西端だよりこささ

発行：小佐々地区自治協議会（小佐々地区公民館内）　第４号
佐世保市小佐々町西川内 143 番地１　電話：0956-68-3228　Fax：0956-68-3344

中学校ブラスバンド部と「唱歌を歌う会」のみなさんの共演（８月１４日・こさざ夏祭り花火大会）

教育による地域づくりを目指して
～学校運営協議会設立準備委員会が発足～

７月４日（月）小佐々地区公民館において、小佐々地区学校運営協議会設立準備委員会が開催されました。

委員は学識経験者、地域の代表、保護者の代表、教職員の代表などで構成され、今後、学校運営協議会の設立及び運営方法の検討を行っていきます。

近年、学校や地域が抱えている課題は複雑かつ多岐にわたっており、学校だけ、地域だけで解決することが難しくなっています。また、「６－３」制の小・中学校制度の創設から７０年が経過しましたが、その間に社会環境や児童生徒の状況は大きく変化してきました。子どもたちの心身の発達の早期化、価値観の変化は著しく、特に小学校から中学校への新しい環境に移行する段階での、所謂[中１ギャップ]は大きな課題となっています。

学校運営協議会（コミュニティ・スクール）は、教育委員会から任命された保護者や地域住民などが一定の権限と責任を持って学校運営に参画するもので、校長の示す学校教育の基本方針の承認、学校運営に関する意見の具申、学校と地域住民との連携・協力の促進などを通じて、これらの課題の解決に向けて知恵を出し合い、地域全体で、未来を担う子どもたちの成長を支えていく活動を展開していく組織です。詳細につきましては設立準備委員会から、広報される予定ですので、皆様のご協力をお願いいたします。　【教育支援部会】

小佐々地区学校運営協議会設立準備会委員

会　長	十時　啓介	小佐々小学校長
副会長	片渕満里子	楠栖小学校長
副会長	永安　健次	小佐々中学校 PTA 会長
事務局長	百津　眞人	小佐々中学校長
委　員	中村　勝美	小佐々地区自治協議会長
委　員	金子　英治	小佐々地区老連会長
委　員	山本トシ子	民生児童委員協議会長
委　員	江口　愿二	小佐々の教育を考える会
委　員	山下　将啓	教育会小佐々支部長
委　員	大石　剛及	小佐々小学校 PTA 会長
委　員	小田誠一朗	楠栖小学校 PTA 会長
委　員	佐々木哲郎	小佐々小・学校評議員
委　員	濵﨑てるみ	楠栖小・学校評議員
委　員	村田　省蔵	小佐々中・学校評議員
委　員	久保田めぐみ	小佐々小・PTA 役員
委　員	谷　加寿美	楠栖小・PTA 役員
委　員	福田　雪絵	小佐々中・PTA 役員
委　員	増本　重行	青少年健全育成会長
委　員	橋川　龍二	小佐々地区公民館長

（敬称略）

コミュニティ・スクールとは、
学校運営協議会を置く学校のことです。
現在、中学校区の枠で設置を考えています。

ゆかた姿も似合っていました。

生の演奏を満喫！
～サマーふれあいコンサート～

７月３１日（日）、小佐々地区公民館において「ふれあいコンサート」が行われ、約６０名の聴衆がジャズやポップスの心地よいサウンドを満喫しました。

素晴らしい演奏を披露したのは佐世保在住のメンバーで構成されたR.I.Z（リズ）の皆さんで、ジャズの名曲や「上を向いて歩こう」など、馴染みの曲も交え、会場と一体となった楽しいコンサートでした。

【総務部会】

子どもたちの暑い夏
～少年スポーツ大会～

８月7日（日）、中学校体育館などで少年スポーツ大会（ドッジボール）が開催され、小学生２２チームが参加。白熱した好試合を展開していました。結果は次のとおりです。

低学年の部	優　勝	西川内Ａ
	準優勝	田原 GUTS
	３　位	新田Ａ
高学年の部	優　勝	楠泊３部
	準優勝	楠泊１部
	３　位	楠泊２部

【こさざっ子育成部会】

ドイツの取組みを学びました

７月３１日（日）、小佐々地区公民館において地域コミュニティ講演会が開催され、約１００名の方が参加。ドイツ南部フライブルク市などが取り組んでいる環境への取組みを学びました。

講師としてお迎えしたのは、地元港町地区出身で、現在、環境関係の会社を設立し、ドイツを中心に活躍されている池田憲昭さんで、住民参加で電力自給率５００％を超すコミュニティをつくりあげたヴィルポーツリート村の取組みにつき映像を交えて紹介。大変有意義な講演でした。

限りある資源、風力やソーラー、農業バイオガスなどを使った村づくりは、とても参考になりました。

【総務部会】

メディア講習会

７月２２日（金）、県メディア安全指導員の**岩﨑けい子**さんを講師に、メディア講習会が小佐々地区公民館で開催されました。当日はPTA関係者など約１００名が参加。講話やグループ討議などを通してメディアとの上手な付き合い方を学びました。講演では、スマホが普及している中で疎遠となりがちな親子の会話。親子が「顔と顔をみて話しをすることが大切」とのお話しがありました。

【こさざっ子育成部会】

まずはレクでリラックス